

議題(2)イ 令和6年度の状況について

1 現年度分調定・収納状況

被保険者数は減少していますが、1人当たり保険税調定額は上昇し、調定額は6,505万円余、収納額は4,693万円余増となっています。収納率は12月末時点で67.53%、前年同月比で0.12ポイント上昇しています。

いずれも12月末時点

	調定額	被保険者数	1人当たり	収納額	収納率
R5	2,519,117,100円	24,952人	100,959円	1,698,145,236円	67.41%
R6	2,584,169,712円	23,597人	109,512円	1,745,078,209円	67.53%
前年比	65,052,612円	△1,355人	8,554円	46,932,973円	0.12%

未納者への収納対策は、収税課と連携し行っており、保険医療課における取組といたしましては、口座振替登録の勧奨や未納期が一定以上ある世帯への納付勧奨、納税相談の案内などを行い、7月28日と1月26日に休日納税相談を実施しました。

2 特定健診の状況

特定検診は、例年どおり6月1日から2月14日までの期間で実施しています。令和6年度の特定検診の受診率は、全体で24.6%と、前年度から0.4ポイント上がり、微増しました。

特定健診の実施状況（市内54医療機関にて実施）

	請求件数 (12月末まで)	6/1当初 受診券発行数	受診率
R5	4,759件	19,655件	24.2%
R6	4,546件	18,459件	24.6%
前年比	△213件	△1,196件	0.4%

特定健診の受診勧奨は、8月30日に未受診者12,564人に、12月6日も未受診者5,925人に対して、過去の健診受診歴を確認し全4種類の異なる文面のはがきで勧奨しました。